



令和5年度 文部科学省

「女性の多様なチャレンジに寄り添う学びと社会参画支援事業」における
多様なチャレンジに寄り添う学び・社会参画支援モデルを構築するための実証事業

ウィミンズカレッジ(KNF)連携 マネジメント力基礎プログラム



編集・発行

京都女子大学 連携推進課

〒605-8501 京都市東山区今熊野北日吉町35
TEL. 075(531)7080 FAX. 075(531)7323

E-mail: r-suishin@kyoto-wu.ac.jp
URL: <https://rccp.kyoto-wu.ac.jp>

成果報告書

ウィミンズカレッジ (KNF) 連携
(京都女子大学・日本女子大学・福岡女子大学)

成果報告書 目次

1.	事業の目的と概要	2
2.	実施スケジュール	2
3.	志願状況	2
4.	受講生の属性	3
5.	受講生フォロー	3
6.	プログラム全体の満足度	4
7.	プログラム企画委員会	5
8.	評価部会の評価	6
9.	講座一覧	7
10.	講座詳細・シラバス	8
11.	職場見学会・地域リーダーセミナー	19
12.	成果報告会・修了式	21
13.	主な広告媒体	22

1. 事業の目的と概要

■目的

組織で必要とされるマネジメントの基本的な知識とリーダーシップスキルを学び、キャリアを振り返ることで、社会参画のマインドとキャリアに関する自己効力感を高め、マネジメント職への挑戦を高めることを目的とする。

■ターゲット

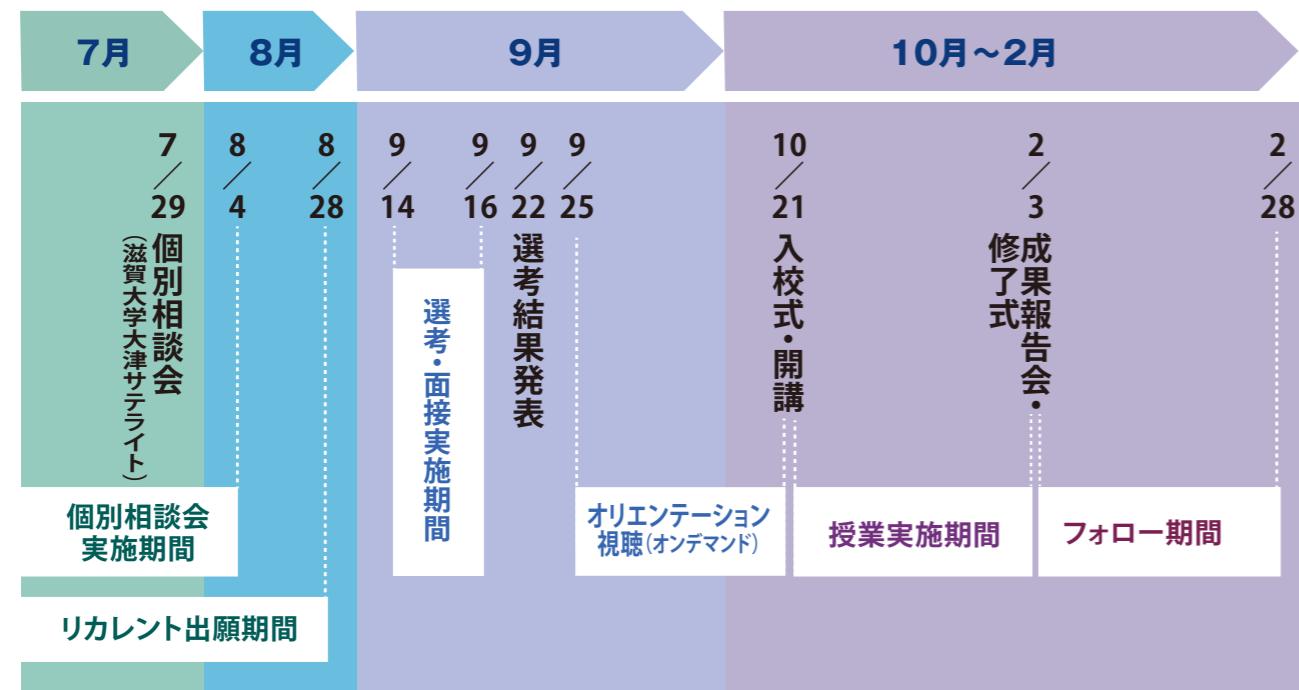
地域組織（町内会、自治会、PTA等）の役員やNPO法人のリーダー、企業等でリーダーあるいは管理職を目指す女性（ポテンシャル層含む）。

■内容

女性リーダー育成のリカレント教育課程を擁する京都女子大学、日本女子大学、福岡女子大学が協働し、多様な指導的立場の女性を総合的に支援するマネジメント力養成の視点から、各大学の特徴的な講座を提供し、構築した。

また、受講生同士のネットワーク化とキャリア開発への意欲を高めることを目的として、リーダーシップセミナーや女性教育関係団体等のセミナーも組み、これまでの実績から、受講生や講師との相互作用による効果にも着目したプログラムを編成した。

2. 実施スケジュール



3. 志願状況

定員	志願者数	合格者数	定員充足率
25名	58名	35名	165.7%

4. 受講生の属性

①年齢

20代	9%
30代	26%
40代	51%
50代	14%

③学歴

高校卒	6%
短大・専門学校卒	14%
4年生大学卒	69%
大学院卒	11%

②居住地

京都市内	23%
京都府（京都市以外）	9%
滋賀県	9%
愛知県	11%
東京都	20%
福岡県	14%
沖縄県	6%

④雇用形態

正規社員	91%
非正規社員	9%
パート・アルバイト	0%
自営業	0%
無職	0%

5. 受講生フォロー

オンライン中心で、ハイブリッド授業以外の対面機会がないため、リモートでの個別対応、ホームページを活用しての質問書き込みフォーム設置、動画制作等、受講生が抱える受講の不安を解消することに努めた。

○インターク面談 / キャリアカウンセリング

コース専従コーディネーターが、11月末までに、受講生全員と1回の面談を行った。現在のキャリアへの悩みのある希望者には、外部キャリアコンサルタントが2回のキャリアカウンセリングを行った。キャリアカウンセリングへは、12名の申し込みがあった。

○受講生専用ページの設置（リカレントホームページ内に、受講決定後、講義開始期間前に設置。）

いつでも気軽に質問が投稿できる質問フォームを鍵付きで設置して、コーディネーターが受講期間中に、質問に答えた。

専用ページでは、受講生それぞれが投稿したプロフィールを一覧で共有し、互いを理解できる心理的安全性の高い環境づくりをめざした。

○システムの使い方やITスキルの動画を制作してのフォロー

システムの学習や成果報告会のパワーポイントなど、ITスキルに不安がある受講生が複数名いる場合は、動画を制作して、分かりやすいフォローにつとめた。

○リモート授業後の質問タイム、個別質問タイム設置

リモート授業後は、そのままZoomを繋いで、質問タイムを設けた。また、どうしても必要な場合には、Zoomでの個別対応にもコーディネーターとティーチングアシスタントあたり、受講生の不安を解消した。

6. プログラム全体の満足度

①講座全体への満足度

全体で 97.1% が満足と回答。

大変満足	62.9%
おおむね満足	34.3%
どちらともいえない	2.8%
やや不満	0.0%

②実際の学びが目的に合っていたか。

85%以上が受験生の学びが目的と合致していたと回答

合っていた	85.7%
どちらともいえない	11.4%
合っていなかった	2.9%

③自分のキャリアを考えるのに役立ったか。

キャリアへの有益性は 100%。

大変役立った	71.1%
まあまあ役立った	22.9%
役に立たなかった	0.0%

④講座全体の難易度

半数以上が「どちらともいえない」、4割が「難しかった」と回答

難しかった	2.9%
やや難しかった	37.1%
どちらとも言えない	51.4%
やや簡単だった	8.6%
簡単だった	0.0%

⑤マネジメントに対する自信

97.1%が自信がなかったと回答 ⇒ 受講後 85.7%自信がついたと回答

受講前		受講後	
かなり自信があった	0.0%	かなり自信がついた	14.3%
どちらともいえない	2.9%	自信がついた	71.4%
自信がなかった	57.1%	今も自信がない	11.4%
まったく自信がなかった	40.0%	今もまったく自信がない	2.9%

7. プログラム企画委員会

事業実施のために、プログラム企画委員会を発足した。委員会は前回オンラインで実施した。

①委員

高梨 博子	日本女子大学生涯学習センター所長
品川 啓介	福岡女子大学女性リーダーシップセンター副センター長
大河 巴渡子	(公財) 市川房枝記念会女性と政治センター常務理事
渡辺 美穂	(独) 国立女性教育会館研究国際室長(併)主任研究員
荻野 崇	西日本電信電話(株)ビジネス営業本部 アドバンスソリューション営業本部 文教推進担当 担当課長
川畠 由見子	オムロンエキスパートリンク(株)人材ソリューションセンタ キャリアサポート部
中山 玲子	京都女子大学副学長・地域連携研究センター長
オブザーバー	文部科学省 総合教育政策局 男女共同参画共生社会学習・安全課

②開催日

【第一回】 令和 5 年 9 月 13 日 (水) 13 時～14:00 (zoom)

- ・志願状況と合格者について
- ・今後のスケジュール
- ・その他

【第二回】 令和 5 年 10 月 25 日 (水) 13:00～13:50 (zoom)

- ・プログラム受講生選考結果について(報告)
- ・受講生の属性等について(報告)
- ・入校式について(報告)
- ・その他 文部科学省有識者会議・現地視察について(報告)

【第三回】 令和 5 年 12 月 20 日 (水) 13:00～14:00 (zoom)

- ・文部科学省有識者会議について(報告)
- ・文部科学省視察について(報告)
- ・修了時アンケートについて
- ・その他
リカレントシンポジウム実施(12 月 16 日)について
次年度事業について

【第四回】 令和 6 年 2 月 28 日 (水) 13:00～13:50 (zoom)

- ・文部科学省第 2 回有識者会議について(報告)
- ・修了時アンケートについて(報告)
- ・評価部会評価結果について
- ・その他
成果報告会・修了式(2 月 3 日)について
次年度事業について

8. 評価部会の評価

学内委員と京都市、京都府の委員で構成し、受講生のアンケートを基に4件法で評価いただいた。

①評価部会 評価委員

京都府商工労働観光部 企画調整理事兼副部長 河島 幸一

京都市総合企画局総合政策室大学政策部長 小笠原 晋

京都市文化市民局共生社会推進室男女共同参画推進課長 太田 昌志

京都女子大学副学長・地域連携研究センター長 中山 玲子

京都女子大学学術研究支援部 研究企画課長 中野涼子

②評価結果

(最大値4 最小値1 の4件法で評価)

	プログラムのカリキュラム全体の有益性	受講生同士のネットワーク形成の有益性	目的の達成について	平均値	意見等
評価委員 A (学外)	4	3	4	3.7	受講終了直後の感想だけでなく、一定期間経過後の変化を捕捉することも必要かと思われる。
評価委員 B (学外)	4	3	4	3.7	組織内マネジメントや業務スキルの向上以外の地域づくりや政治に関する分野を科目に取り入れ、受講者に視野を広げていただく有意義な内容だった。また、ジェンダーの視点での学びもあり、受講生がジェンダーの視点を持つことで、後進の女性にも良い影響を与えることが期待できる。
評価委員 C (学外)	4	4	4	4	目に見える形で成長実感が得られており、非常に有意義だ。ぜひ貴学の強いリーダーシップのもと、この成果を積極的に社会に発信し、他の大学の取組をけん引することを期待する。
評価委員 D (学内)	4	4	3	3.7	受講期間が短かったにもかかわらず、受講後にリーダーシップ力に自信がついた者が82.9%であり、リーダーになる心構えができる者が74.3%と素晴らしい。また、マネジメント力についても、自信がついた者が85.7%であり、受講前のマネジメント不安について54.3%が解消されたと回答していることは、素晴らしいと思う。期間がもう少し長いと、マネジメント力やリーダーシップの育成、自己効力感の向上にもより効果が見られたように思う。
評価委員 E (学内)	4	3	4	3.7	各講義の有用性、実際の学びと目的の合致、能力習得への満足度、キャリアを考える有用性のいずれもが高評価を得ており、また意見からは、実務への活用、理論を知ったことでさらに学びを深めたい、さらなる学びを検討するなど、受講者の意識・行動変容を喚起するプログラムとして機能していることがうかがえ、本プログラムの発展的継続が望まれる。
平均	3.6	3.2	3.4	3.7	

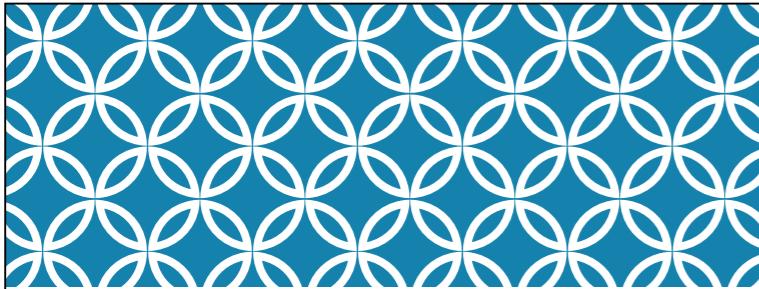
9. 講座一覧

提供機関	領域	科目名	回数	時間	授業形態
合同	その他	入校、オリエンテーション、リモートラウンドテーブル	1	3.5	オンライン
京都女子大学	「キャリア」のマネジメント	ライフキャリアデザイン(キャリアについて)	2	3	オンライン・オンデマンド
	「人」のマネジメント	人的資源管理	5	7.5	オンライン・オンデマンド
	「組織」のマネジメント	組織マネジメント	6	9	オンライン・オンデマンド
	リーダーシップとネットワーク	ロールモデルセミナー	2	3	オンライン
日本女子大学	「時間」のマネジメント	タイムマネジメント講座(東京商工会議所連携講座)		5.5	オンライン
福岡女子大学	戦略的思考とリーダーシップ	イノベーション・マネジメントとデザイン思考Ⅰ	3	4.5	オンライン
		イノベーション・マネジメントとデザイン思考Ⅱ	3	4.5	オンライン
NTT西日本	DX 社会への理解	AIリテラシー	5	7.5	オンライン・オンデマンド
女性教育機関	リベラルアーツとマインドアップ	国立女性教育会館提供セミナー(テーマ:ジェンダーの視点からの持続可能な地域づくり)	1	1.5	オンライン
		(公財)市川房枝記念会女性と政治センター提供セミナー(テーマ:女性と政治)	1	1.5	オンライン
		FRE協議会シンポジウム	1	3	オンライン・オンライン・オンデマンド
		京都女子大学リカレントシンポジウム[12月16日]	1	3	オンライン・オンライン・オンライン・オンデマンド
合同	職場見学(選択科目)	NTT西日本(大阪)・就労支援施設(福岡)・就労支援施設(横浜)	1	5	対面
合同	地域活躍(選択科目)	地域リーダーセミナー	1	3	ハイブリッド
合同	その他	成果報告会・修了式	1	3	オンライン
総時間数				68	

10. 講座詳細・シラバス

○オリエンテーション・リモートラウンドテーブル

- ・土曜日に行われるリアルタイムでのオンライン授業、ハイブリッド授業、オンデマンド授業、セミナー参加と、講義により異なる授業形態があることを説明し、スムーズに受講できるように理解を求めた。
- ・ブレイクアウトルームによるディスカッション、ワークを取り入れた演習などが実施されるため、受講生同士がリモートでも心理的安全性の高い環境で学べるように、①話しやすさ②助け合い③挑戦④新奇歓迎の心理的安全性をつくるための4つの因子について説明を行った。また、多様な受講生が共に学ぶため、アンコンシャスバイアスの排除についても理解を求めた。
- ・入校式後には、リモートラウンドテーブルと称した時間を設け、コーディネーターとティーチングアシスタントが自己紹介に加え、受講生にひとことずつリモートで自己紹介の機会を設けた。ブレイクアウトルームの体験を行いオンライン授業でのコミュニケーションがスムーズにいくようにはかった。



オリエンテーション

マネジメント入門コース

1. スタッフ紹介 マネジメント入門コースでは、主に以下2名がコース運営を担当いたします。

コーディネーター 家 緑子	TA（ティーチングアシスタント）大島 楓子
1960年生まれ ・アパレル会社へ新卒で入社 大学卒業後、アパレル会社の企画・宣伝部で秘書業務に就く。（約2年間） まだ、男女起用機会均等法が施行前で、女性は補助的な仕事という認識が当たり前の時代でした。 ・広告代理店へ転職 4大卒の新卒採用が無かった大手広告代理店へ中途採用募集で転職。以降約30年間広告業界で働きました。	私は学生時代より予備校や塾で教科の講師をしてきました。 結婚と同時に退職しましたが、妊娠中にパソコン講師の資格を取り、現在は京都市の就労支援事業に従事しています。 さて、私は2020年のe-ラーニングコース、2022年のDXコースで学ばせていただきました。かつては私も皆様と同じくリカレント生でした。少しだけ先輩になります。リカレント教育課程のご縁で、今回TAとしてお手伝いをさせて頂くことになりました。 今後、皆様とのコミュニケーションを大切にし、困りごと等をお聞きし、助言や援助していくことができればと考えております。さあ、字び直しができる5ヶ月が始まります。 短い間ではございますが、どうぞよろしくお願いします。

科目名・授業形態	ライフキャリアデザイン 【オンライン】
開講日程(学期・曜日・講時)	11月11日土曜日 2講時
担当者	筒井 万衣子

副題	私らしいキャリアを見つけよう		
授業の到達目標	1. キャリアデザインの重要性を認識する 2. 自分らしいキャリアやリーダーシップの模索・確立		
授業の概要	企業の現役女性管理者の、失敗談を含めた等身大のリアルな日常を疑似体験することで、皆さんそれぞれの「自分らしいキャリア」とは何かを考えてみましょう。		
授業の計画	第 1回【11/11(土)】	竹安学長講義	
	第 2回【11/11(土)】	キャリアデザインと自分らしいリーダーシップ	
評価方法	評価項目 授業中に作成するミニレポート 授業への貢献度合い	配分(%) 50% 50%	評価の観点 自分がなりたいキャリアやリーダ像について、言語化してみる 自律的に学ぶ姿勢、積極的な発言、他者との協調
履修生へのメッセージ	キャリア経験の少ない方にとっては、新しい物事に挑戦することは、不安で「自分にはできるわけない」と思いかねます。特に女性は自己評価が低い人も多いと言われています。失敗しても構いません。自分らしいキャリアやリーダーシップのあり方を見つけましょう。		
教科書	特に指定なし		
参考書			

科目名・授業形態	人的資源管理【オンデマンド】
開講日程(学期・曜日・講時)	オンデマンド
担当者	小椋幹子(第1回・第3回～第5回)、第2回 中田喜文

科目名・授業形態	組織マネジメント【オンデマンド】
開講日程(学期・曜日・講時)	オンデマンド
担当者	藤原浩一

副題	組織と「人」との幸せな関係とは	
授業の到達目標	①人的資源の主要な概念や考え方を理解できるようになること、②今後の日本企業の人的資源管理について自分なりの意見が述べられるようになること、③①②を習得することで、メタ視点をもち、自分のエンプロイアビリティ(雇用され得る力)を高める一助とすること。	
授業の概要	「人的資源」は4つの経営資源(ヒト、モノ、カネ、情報)のうちのひとつであり、「人的資源管理」とは、組織としてのパフォーマンスをあげ、個人の成長をもたらすための営みといえます。本講義では、個人と組織の幸せな関係を考えるとともに、女性のキャリアにプラスになるような新しい働き方や学び、キャリア管理についても触れていくたいと思います。	
授業の計画	第 1回	イントロダクション～戦略的資源とは～
	第 2回	日本企業の人的資源管理の特徴と課題
	第 3回	組織的関与と従業員の学びの継続(経験学習、越境学習、学習転移等)
	第 4回	ハイパフォーマーの行動特性とチームワーク
	第 5回	人的資源管理とリーダーシップ～サーバントリーダーシップ～
評価方法	評価項目	配分(%) 評価の観点
	簡易オンライン確認テスト(視聴後に毎回実施します)	75% 基本概念が理解できているか
	感想レポート	25%
履修生へのメッセージ	この講義を「組織や企業(雇用する側)からの視点を獲得し、個人の<ワークライフ&スタディバランス>をはかり、組織のパフォーマンスをあげること」を考えるきっかけにしてください。	
教科書	なし	
参考書	『人的資源管理』上林憲雄著、中央経済社、2016年	

副題	皆が生き生きと働くために	
授業の到達目標	組織の上に立つ人は、組織に働く人々の心理をよく理解し、組織のあり方と構造を設計しつつ、企業の活動目的と結びつけるように組織をマネジメントする必要があります。本授業ではその基本的な考え方を体系的に学ぶことを通じて、よき組織マネジメントの実践者、リーダーとなることを目標とします。	
授業の概要	授業は前半は組織設計や構造などの基礎理論を実際の会社組織の事例と共に学習します。後半(4、5回)は人間心理に基づいた最新の考え方も含め、組織マネジメントのあり方について考えます。	
授業の計画	第 1回	組織とは何か？(組織は戦略に従う？：組織構造の基本類型、GM型からアジャイル、チーム型まで)
	第 2回	組織マネジメントの基礎理論の体系的整理(ティラーのストップウォッチサイエンスから現代まで)
	第 3回	現実の企業研究(キヤノンの戦う間接部門、Appleのエコシステム、リクルートの心理学組織マネジメント等)
	第 4回	組織に働く人の心のマネジメント(新しいリーダーシップ、矛盾した心理のマネジメント、心理的安全性等)
	第 5回	組織行動の視点(組織文化、集団思考、自滅する組織等、失敗する組織の研究)
	第 6回	総括：知識と情報のマネジメント(オープンイノベーション、DXをどう考えるか)
評価方法	評価項目	配分(%) 評価の観点
	中間簡易テスト(レポート)	何を学び考えるべきと思ったのか、自分なりの簡潔なレポート(A4、1枚以内)
	最終簡易テスト(レポート)	中間簡易レポートの総括
履修生へのメッセージ	授業の達成度	授業を受ける前と受けた後での自分の中での変化を自己評価する。特に知識を得ることで見えるようになったことを確認する。
	一度組織に属して働くとその組織以外のことはよくわからないかも知れません。他の会社組織も同じなのでしょうか。IT企業の組織マネジメント、銀行や製造業の組織マネジメントは同じではありません。大企業の組織マネジメントから中小企業が学ぶべきことがあります。逆に規模の小さな組織から大企業が学ぶべきことがあります。より良い組織とはどのようなものか、授業を通じて追求して参りましょう。	
	教科書	指定なし。
参考書	S.クレイナー 「マネジメントの世紀1901-2000」東洋経済新報社、2000年	

科目名・授業形態	ロールモデルセミナー①
開講日程（学期・曜日・講時）	10月21日 3講時
担当者	オムロン株式会社 ダイバーシティ＆インクルージョン推進課 課長 上村 千絵（うえむら ちえ）

履修生へのメッセージ	わたしは、自分という自然体の感性で、働き甲斐と生きがいの両方を求めていたと思っています(とても欲張りです)。朝起きて、出社が待ち遠しいほど幸せな職場と一刻も早く帰りたいと思う幸せな生活スタイルをもつことを願って日々奮闘するワーキングマザーであり、育児短時間勤務マネージャーではありますが、みなさまと自分らしいリーダーシップの発揮について一緒に考え、大いに議論させていただく時間にしたいと考えています。みなさんに、お会いできるのを楽しみにしています。よろしくお願ひいたします！
------------	---

○ロールモデルセミナー2回目 実施日：12月23日（土）
テーマ：本学リカレント修了生が、リカレント受講前後の働き方で変化したこと
講 師：本学リカレント修了生 株式会社 UACJ 島村 三佐子 本学リカレント修了生 滋賀銀行 川坂 瑞穂
2人の修了生を講師に迎え、ライフイベントの中でどのように働き続けてきたか、リカレントを通して、どのように自信がつき、意識が変化したか、社内提案や昇格試験への挑戦で、現在に至ったかを講話した。等身大のロールモデルとして受講生たちの共感を得た。
 リモートで講話する講師▶

科目名・授業形態	タイムマネジメント講座【オンライン(zoom)】
開講日程(学期・曜日・講時)	10月28日(土)10時～16時30分
担当者	水口和彦

副題	ビジネスパーソンのための時間術講座						
授業の到達目標	生産性向上や時間外労働削減を求められる職場において、限られた時間を有効活用し、仕事とプライベートを両立しながら成果を生み出すスキルを身に付けることを目指します。						
授業の概要	毎日発生するさまざまなタスクを効率的に整理し、仕事量をコントロールしながら計画を立てる方法や、突発的に飛び込んでくる仕事への対処法、効率的なメールの処理方法など、実務に直結する時間術を具体例を交えて解説します。						
授業の計画	<p>1. タイムマネジメントとは</p> <ul style="list-style-type: none"> ・タイムマネジメントについてのよくあるお悩みや迷い ・タイムマネジメントとは？ ・スケジュール管理からタイムマネジメントへ <p>2. 効果的なタイムマネジメントの手法</p> <ul style="list-style-type: none"> ・時間を可視化する: アポイントメントの管理 ・行動として計画する: タスクの管理・可視化 ・「仕事」は分割して「タスク」にする ・予定外の仕事による問題点と対策 ・簡単にできる「時間の使い方」のふり返り ・テレワークでのタイムマネジメント上の問題と対策 <p>3. タイムマネジメントの応用</p> <ul style="list-style-type: none"> ・長期的な仕事と短期的な仕事の両立 ・タイムパフォーマンスを高める習慣: メール ・タイムパフォーマンスを高める習慣: 書類・ファイルなど ・PC作業効率化のヒント ・オンラインミーティングのポイント・注意点 <p>4. 問題点の把握と対策案の検討</p> <p>※講義はグループワーク等を交えて交流参加型で進めます。</p>						
評価方法	<table border="1"> <thead> <tr> <th>評価項目</th> <th>配分(%)</th> <th>評価の観点</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>最終簡易テスト(レポート)</td> <td>100%</td> <td>基本概念が理解できているか</td> </tr> </tbody> </table>	評価項目	配分(%)	評価の観点	最終簡易テスト(レポート)	100%	基本概念が理解できているか
評価項目	配分(%)	評価の観点					
最終簡易テスト(レポート)	100%	基本概念が理解できているか					
履修生へのメッセージ	タイムマネジメントと聞くと「難しそう」「大変そう」という印象を持つ方も多いですが、それはやり方だい。手間をかけずに実行できて、突発の仕事に柔軟に対応できる方法を紹介致しますので、ぜひご受講ください！						
教科書	講師作成のオリジナルテキスト						
参考書	無し						

科目名・授業形態	イノベーション・マネジメントとデザイン思考 I【オンライン】
開講日程(学期・曜日・講時)	11月18日(土)2講時～4講時
担当者	品川啓介

科目名・授業形態	イノベーション・マネジメントとデザイン思考 II【オンライン】
開講日程(学期・曜日・講時)	12月2日(土)2講時～4講時
担当者	品川啓介

副題	理論・事例を体系的に学ぼう	
授業の到達目標	基礎的なデザイン思考を用いて、新規事業案を発想する手法を身に付ける	
授業の概要	多くの組織は既存事業の改善は慣れていると思いますが新規事業(イノベーティブなもの)の立案には手をこまねくことは多いのではと思います。まずは着手する自信を身に付けるために、基礎的なデザイン思考法(アイデアの発想法の一つ)を体験、ビジネスモデルに落とし込む手法を考えます。その後近年の有力とされるアイデア発想法比較し夫々の特徴を探ります。	
授業の計画	第 1回【2講時】	デザイン思考を体験する
	第 2回【3講時】	デザイン思考で生まれたアイデアをビジネスモデルに落とす
	第 3回【4講時】	近年のアイデア発想法(デザイン思考、アート思考など)を比較する
評価方法	評価項目	配分(%) 評価の観点
	最終簡易テスト(レポート)	30% それぞれの解釈で良いので筋立てて表現できたか
	授業の達成度	70% ディスカッション、グループ発表に対する授業貢献度
履修生へのメッセージ	最近、デザイン思考、アート思考といった言葉を良く耳にしませんか?イノベーティブなアイデアの発想法です。これらを含む、アイデアの発想に関わる研究の歴史は浅く、まだ発展の段階です。このため今が追いつくチャンスです。これを機会に、そのエッセンスを学んでみませんか?楽しいワークから始め、理論を学び、ビジネスモデルへの落とし込み方もディスカッションしましょう。	
教科書	講師の資料を中心に進めます	
参考書	とくにありません	

副題	理論・事例を体系的に学ぼう	
授業の到達目標	イノベーションの事例を分析できる	
授業の概要	多くの組織は既存事業の改善は慣れていると思いますが新規事業(イノベーティブなもの)の立案には手をこまねくことは多いのではと思います。これに着手する自信を身に付けることを目的に、学術的な側面からイノベーションとは何か、どのような種類(&特徴)があるかを学び、事例を皆さんと分析します。最後に各発想法の運用方法との関連性を見出します。	
授業の計画	第 1回【2講時】	イノベーションって何だろう
	第 2回【3講時】	イノベーションの事例を分析する
	第 3回【4講時】	イノベーション&デザイン思考を踏まえてマネジメントを考えよう
評価方法	評価項目	配分(%) 評価の観点
	最終簡易テスト(レポート)	30% それぞれの解釈で良いので筋立てて表現できたか
	授業の達成度	70% ディスカッション、グループ発表に対する授業貢献度
履修生へのメッセージ	日本に住む人々は昔から工夫がとても好きで多くのイノベーションを生み出してきました。そんな日本も最近やや停滞している感がありますが、欧米ではどんどん躍進しているようです。イノベーション・マネジメントを扱う大学が増えたことが背景にあるのですが、日本ではまだ少ないので現状です。そこで、なじみの薄い方にもわかりやすく解説しその楽しさを届けたいと思います。	
教科書	講師の資料を中心に進めます	
参考書	コア・テキストイノベーション・マネジメント近能善範, 高井文子著 (ライブラリ経営学コア・テキスト, 12)新世社, サイエンス社(発売), 2010.12	

科目名・授業形態	AIリテラシー【オンデマンド】
開講日程（学期・曜日・講時）	オンデマンド
担当者	NTT西日本（荻野・北山・大村・平田）

副題			
授業の到達目標	1.AI/ICTの概要や用語、AI/ICTでできること、できないこと、適用分野が理解できるようになる。 2.AI/ICTと関連技術が理解できるようになる。 3.AIを利用する上でのリテラシー、注意事項が理解できる。会計分野・人事総務分野で活用されているAI/ICTのソリューションが理解できるようになる。		
授業の概要	現在、第4次産業革命による社会変革の真っただ中にあると言われています。その中核に位置付けられているものが、AIが中心となるデジタルテクノロジーです。AI/ICTの基礎知識をしっかりと理解することで、AI/ICTを活用して業務を行うことが可能となります。今後、会計分野・人事総務分野で活躍するにあたって必要なAI/ICTシステムの知識、活用するヒント、ビジネスでの活用方法を学びます。		
授業の計画			
授業の計画	第 1回	AIが変える社会とDX	
	第 2回	AI基礎知識	
	第 3回	データ分析とBI	
	第 4回	AI/ICTシステム活用の実践(1)コミュニケーションツール、業務サポートシステム	
	第 5回	AI/ICTシステム活用の実践(2)総務、人事、経理系システム	
評価方法	評価項目	配分(%)	評価の観点
	中間簡易テスト(レポート)	70%	レポートなどの構成力・説得力
	最終簡易テスト(レポート)	30%	コメントペーパーなど
履修生へのメッセージ	AIに関する基本的なスキルの習得を目標に実施いたします。 受講後に、社会でAIの活用等が提案できるレベルのスキルを習得しいていただきたいと思っていますので、よろしくお願ひいたします。		
教科書	NTT西日本制作（配信）		
参考書	指定しません。		

○国立女性教育会館提供セミナー

テーマ：ジェンダー視点からの持続可能な地域づくり

講 師：独立行政法人 国立女性教育会館 研究国際室長 渡辺美穂

当初は、リアルタイムでのセミナーを予定していたが、録画しての視聴と変更になった。

男女共同参画社会の歩みや女性のエンパワーメントについて深く学んだ。セミナーを視聴後は、女性情報 WiNET を使い、関心のあるキーワードを使った資料検索を行い、統計や事例を読み、現在の女性を取り巻く環境や課題、ジェンダー平等について、自身の考えを纏めた。ジェンダー統計とはどういった統計があるのかを自分が検索し、理解を深める機会となった。

○公益財団法人 市川房江記念会館女性と政治センター提供セミナー

テーマ：女性と政治

講 師：公益財団法人 市川房江記念会館女性と政治センター 常任理事 大河 巴渡子

実施日：2024年1月13日（土）13時～14時30分

日本で初の女性議員 市川房枝先生の取り組まれた婦人参政権獲得や結婚改姓に反対する会、家庭科の男女共修をする会等の活動を学び、女性と政治について学び考える機会を持った。講師自身が市議会議員として24年間務めた経験を交え、地域の意思決定の場に女性が増えること、女性リーダーシップが求められる意味を具体的に分かりやすく説かれた。女性の権利は人権であり、世界と日本の格差についても知る機会となった。

○FRE シンポジウム

テーマ：アントレプレナーとリーダーシップ

実施日：2月16日（金）13時～15時30分

*当日参加が不可能な受講生は、録画視聴を行った。

FRE(女性のためのリカレント教育推進協議会)がアントレプレナーとリーダーシップについて考える機会を提供した。

受講生は、各校のリカレント修了生から、修了後の変化や活躍を知る機会となった。

○京都女子大学リカレントシンポジウム

テーマ：働きながら学ぶ

実施日：2023年12月16日（土）13:00～14:30

第一部基調講演では、本学地域連携研究センター客員教授池上彰が、「リカレントとキャリア」について、自身の経験談を踏まえ学び続けることの意義やリカレントの重要性を軽快なトークで語った。

第二部は、「働きながら学ぶ」をテーマとしたパネルディスカッションを実施した。企業役員の女性、企業の役員（人事最高責任者）、昨年度の本学リカレント修了生、連携推進課 課長の4名が、それぞれのリカレントでの体験を講話した後、パネルディスカッションを行った。※次々ページ詳細

11. 職場見学会・地域リーダーセミナー

**京都女子大学
リカレント教育課程シンポジウム**

テーマ 「働きながら学ぶ」 *Symposium*

本学のリカレント教育課程は令和5年度に6年目を迎えました。これまで250名にのぼるリカレント生を輩出し、女性のエンパワーメントに貢献してまいりました。この度は、「働きながら学ぶ」をテーマとしたシンポジウムを開催し、皆様と一緒に女性リーダー育成とリカレントについて考える機会を設けました。

本シンポジウムは、対面と録画配信*で実施いたします。
(※対面・録画配信どちらも申し込みが必要です。)

京都女子大学リカレントシンポジウム
テーマ「働きながら学ぶ」

日時(対面開催): 令和5年 12月16日(土) 13:00 ~ 14:30
会 場: 京都女子大学 B517

【第一部】

13:00 ~ 基調講演
「リカレントとキャリア」 本学客員教授 池上彰

13:30 ~ 「文科省委託事業京都女子大学リカレント教育課程の報告」
本学副学長・地域連携研究センター長 中山玲子

【第二部】

13:40 ~ 14:30 パネルディスカッション
テーマ: 「働きながら学ぶ」
パネリスト: 大和ハウス工業㈱常務執行役員 石崎順子
オムロン(株)取締役執行役員専務 CHRO 富田雅彦
京都女子大学リカレント教育課程修了生 堀田寛子
京都女子大学連携推進課課長 小椋幹子
モダレータ: 池上彰

14:30 終了 ※対面開催時は未就学児は入場できません。

●録画配信: 12月26日~1月31日(予定)

事前申込制

Webサイトの申込専用フォームからお申し込みください。
(定員 対面: 80名 録画配信: 200名)

申込締切日

12月11日(月)15時。定員を上回る申し込みがあった場合は、抽選とします。結果については、締め切り後、12月14日までにお知らせいたします。

令和5年度文部科学省「女性の多様なチャレンジに寄り添う学びと社会参画支援事業」

事前申込制 参加無料

ジャーナリスト・京都女子大学客員教授
池上 彰 (いけがみあきら)
1950年、長野県生まれ。1973年、記者としてNHK入局。松江、呉での勤務を経て東京の報道局社会部。1994年より2005年まで「週刊こどもニュース」の「お父さん」。2005年に独立。フリーランスのジャーナリストとして活動。現在、名城大学や東京工業大学、東京大学など8つの大学で教鞭をとる。2021年より、京都女子大学客員教授。

QRコード

京都女子大学
リカレント教育課程
RCCP
The Research Center of
Community Partnerships

●お問い合わせ先
〒605-8501
京都市東山区今熊野北日吉町35
京都女子大学 連携推進課
TEL: 075-531-7080
Mail: renkei@kyoto-wu.ac.jp
<https://rccp.kyoto-wu.ac.jp/rccp/recurrent/>

○職場見学

自身の所属する組織とは異なる職場を見学し、事業内容や経営、職場での女性の働き方について知り、視野を広げる目的で実施した。居住地域が異なる受講生のために、大阪、横浜、福岡の3拠点を用意し、希望者が見学を行った。オンライン授業のため、対面で会うことの無かった受講生同士が、コミュニケーションする機会としても役立った。

- ・実施日時: 11月1日(水) 13時~16時 (カムラックのみ 11月2日(木) 13~16時に実施)
- ・参加人数合計 22名

*平日開催のために、仕事との日程調整ができない受講生がいた。

事業所名	参加人数
NTT西日本(大阪梅田グランフロント)	14名
障がい者就労移行・支援事業所 Kaien(カイエン)(横浜)	4名
障がい者就労移行・支援事業所カムラック(福岡)	4名



12. 成果報告会・修了式

○地域リーダーセミナー

二名の地域課題に取り組み、実績をあげている女性にロールモデルとして登壇いただいた。
地域での活動、地域と関わり行動する大切さを実践的な話を聞く中で学んだ。
ハイブリッド形式で授業を行ったところ、各回ともに、子どもの保育が必要ない関西圏の受講生 5 名が、大学でセミナーを受講した。

- ・第1回目セミナー：2023年11月11日（土）13時～14時30分
テーマ：「誰もがいるまま認められ活かされる社会」をめざして
講師：高槻市議会議員・NPO法人SEAN設立時理事長 遠矢 家永子
- ・第2回目セミナー：2024年1月13日（土）10時35分～12時5分
テーマ：地域の現状・課題×あなたの視点・あなたらしさ
講師：京都市社会福祉協議会 地域支援部 草薙 千尋



○成果報告会・修了式

実施日：2024年2月3日（土）13時～16時30分
自身のリカレント受講のきっかけ、受講前と受講後の変化を中心に、パワーポイントに纏め一人ずつ発表を行った。
ハイブリッド形式で開催したところ、35名中23名が大学で発表を行い盛会となった。
受講生の分科会立ち上げ等、今後の受講生同士の繋がりについても、対面で参加した受講生同士で、修了式後に話し合いが持たれた。



13. 主な広告媒体

①ホームページ

リカレントの告知、募集、ニュースによる活動報告まで、広告媒体として有効に活用できた。

The screenshot shows the homepage of the Management Introduction Course. At the top, there is a banner with the text "マネジメント力の基礎を身につけたい方に" (For those who want to build management skills). Below the banner, the course title "マネジメント入門コース" is displayed, along with the text "土曜日リモート+オンデマンド授業" (Saturday remote + on-demand lessons) and "ウィメンズカレッジ(KNF)連携" (Kyoto Women's University, Japan Women's University, Fukuoka Women's University collaboration). There are four navigation buttons: "科目紹介" (Subject Introduction), "履修モデル" (Enrollment Model), "募集要項" (Recruitment Requirements), and "よくある質問" (FAQ). A large image of two women working at a desk is shown below the banner. The main content area features the text "自信を育み、新たなステージへ。" (Build confidence, move to a new stage.) and "女性活躍が急務とされる中、女性がリーダーとなりプロジェクトを任される機会は確実に増えています。しかし、研修機会に恵まれず、自信がない、ロールモデルとなる女性リーダーが身近にいないと、折角のチャンスに前向きになれなかったり、悩みながら職に就かれている方が少なくない現状があります。このコースは、日本初、女性リーダーの育成に実績がある3女子大学が連携して開講するコースです。マネジメント力を身に着け、自信をもって、リーダーとして新たな1歩を踏み出していくために、3女子大学が連携してつくり上げ、開設しました。" Below this, there is a section titled "マネジメント入門コースの特徴" (Features of the Management Introduction Course) with three points: 特徴1 (Female leader cultivation with practical experience), 特徴2 (Online lessons available nationwide), and 特徴3 (Support system). At the bottom, there is a navigation bar with links to Home, Schedule, Instructor Profile, Kyoto Women's University魅力, Access, Contact, and NEWS. A "PAGE TOP" link is also present.

②リーフレット(表)

The brochure for the Management Introduction Course is titled "文部科学省 令和5年度「女性の多様なチャレンジに寄り添う学びと社会参画支援事業」 ウィメンズカレッジ(KNF)連携 マネジメント入門コース". It features two women working at a desk, with the text "自信を育み、新たなステージへ。" (Build confidence, move to a new stage.) overlaid. Three orange ovals contain the text "学んで、変わろう", "学んで、変えよう", and "60時間履修証明プログラム". Below the image, it says "月2日程度のリモート授業+オンデマンド授業でマネジメントの基礎を学ぶ!" and "2023年度に限り受講料無料!". A section titled "京都女子大学、日本女子大学、福岡女子大学 3女子大学が連携して作り上げたプログラムです。文部科学省事業を受託して開講するため、本年度に限り受講料が無料です。" follows. The brochure is divided into three sections: 特徴1 (Female leader cultivation with practical experience), 特徴2 (Online lessons available nationwide), and 特徴3 (Support system). Each section contains detailed text about the course's features and benefits. At the bottom, there are logos for Kyoto Women's University, Japan Women's University, and Fukuoka Women's University.

②リーフレット（裏）

科目一覧

月2回程度のリモート授業とオンデマンドによる授業です。

タイムマネジメント、マネジメントとデザイン思考、ロールモデルセミナーなど、マネジメントに関する最新知識が、ライブ感ある演習の中で、身につきます。

提供機関	領域	科目名	時間	授業形態
合同	その他	入学式・オリエンテーション	1.5	オンライン
京都女子大学	「キャリア」のマネジメント	ライフキャリアデザイン(キャリアについて) [90分×2回]	3	オンライン・オンデマンド
	「人」のマネジメント	人的資源管理 [90分×5回]	7.5	オンデマンド
	「組織」のマネジメント	組織マネジメント [90分×6回]	9	オンデマンド
	リーダーシップとネットワーク	ロールモデルセミナー [90分×2回]	3	オンライン
日本女子大学	「時間」のマネジメント	タイムマネジメント講座 (東京商工会議所連携講座)[1日:5.5時間]	5.5	オンライン
福岡女子大学	戦略的思考とリーダーシップ	イノベーション・マネジメントとデザイン思考Ⅰ [90分X3回]	4.5	オンライン
		イノベーション・マネジメントとデザイン思考Ⅱ [90分×3回]	4.5	オンライン
NTT西日本	DX社会への理解	AIリテラシー [90分×5回]	7.5	オンデマンド
女性教育機関	リベラルアーツとマインドアップ	国立女性教育会館提供セミナー(テーマ:ジェンダーの視点からの持続可能な地域づくり)	1.5	オンライン
		市川房枝財団提供セミナー(テーマ:女性と政治)	1.5	オンライン
		FRE協議会シンポジウム	3	オンライン・オンデマンド
		京都女子大学リカレントシンポジウム[12月16日]	3	オンライン・オンデマンド
合同	職場見学(選択科目)	NTT西日本(大阪)・就労支援施設(福岡)・就労支援施設(東京)	5	対面
合同	地域活躍(選択科目)	地域リーダーセミナー	3	ハイブリッド
合同	その他	成果報告会・修了式	3	オンライン
合計			68	

スケジュール(予定)

7月	8月	9月	10月～2月
7 10	7 29 (滋賀大学大津サテライト) 個別相談会実施期間	8 4 8 28 選考・面接実施期間	9 14 9 16 9 22 9 25 オリエンテーション視聴(オンデマンド)
			10 21 入校式・開講 授業実施期間
			2 3 修成式報告会・ フォロー期間
			2 28

※開講科目・スケジュールの予定は変更となる場合があります。

個別相談会
(Zoom)
8月4日(金)まで
※8月5日(土)以降は
フォームによるメール相談

こちらから
お気軽にお申し込みください



https://rccp.kyoto-wu.ac.jp/rccp/recurrent/wp/?page_id=163

■ 詳細確認・お問い合わせは

 ~未来をひらく、働くための学びの場~
京都女子大学 リカレント教育課程

京都女子大学 連携推進課・地域連携研究センター
〒605-8501 京都市東山区今熊野北日吉町35
<https://rccp.kyoto-wu.ac.jp/rccp/recurrent/>
TEL : 075-531-7080 Mail: renkei@kyoto-wu.ac.jp

